

2005

12月

# 広報 つるが

平成17年11月8日発行



国民文化祭 邦楽の祭典（10月23日）

## 今月の内容

除雪にご協力を	2～3
ホームターミナルのブザーが鳴ります	4～5
男女共同参画社会をめざして	6～7
市長への提案メール	8～9
平成17年度市政功労者表彰	10
国民文化祭	11
街角スケッチ	12～13
おしらせ ほか	14～22

No.766


  
再生紙を使用しています
大豆油インキを使用しています

# 冬将軍がやっつけてきます!

## 除雪にご協力を

自動車は、市民の重要な足となった今日、迅速できめ細かい道路除雪が望まれています。除雪作業がスムーズに行うことができよう市民の皆さん一人ひとりのご協力をお願いします。



市では、冬期間の交通を確保するため、除雪路線1, 3, 8, 4路線(総延長368km)を、路面の積雪量が10cm以上となったとき、主要道路・通勤・通学路線を優先的に早朝3時から除雪を行います。また、幅の狭い道

1路線でも早く除雪路線を確保したいと考えております。

しかし、路線によってはスピードを抑えて除雪しなければならぬことや委託業者の所有する除雪機が減

少しているため、早朝7時までに除雪を完了することが大変難しくなることが予想されますが、ご理解をお願いします。

### 路上駐車はやめよう

除雪で最も困るのが路上駐車です。除雪作業ができなくなり、地域の皆さんに大きな迷惑がかかるばかりか、消防車や救急車、ごみ収集車も入れなくなります。

**路上駐車は絶対にやめてください。万一、除雪作業で路上駐車車両が破損しても一切責任は負いません。**

### 障害物には目印か撤去を

道路沿いの大切なものや分かりにくいものには、長尺物などに赤布をつけて標示をしてください。また、道路に突出している樹木については、必ず枝を切るなどしてください。

### 出入り口の除雪は自分で

除雪により家や車庫の出入り口を押雪でふさぐことがあります。機械除雪では出入口をふさがずに除雪することができません。より早く、より多く除雪をしなければなりませんので、出入り口は各家庭で除雪をしてください。

### 道路に雪を出さないで

除雪をした道路には、絶対に雪を出さないでください。歩行者や車の迷惑になるだけでなく、凍結して重大な事故の原因にもなります。

### 歩道の除雪にご協力を

歩道除雪は道路除雪後の作業となり、同日の除雪ができません。また、幅員2.5m以下の歩道では機械による除雪が行えませんので、ぜひ皆さんのご協力をお願いします。

### 駐車禁止区間が増えます

11月15日(火)～3月31日(金)

円滑な除雪を行うため、下記の区間が新たに駐車禁止になります。

### 冬期間駐車禁止区間

( — が冬期間駐車禁止区間 )

### 雪捨て場所

( ◆ が雪捨て場所 )



### 雪溜め場所の確保にご理解を

除雪車で農地や空地に道路の雪が押し出される場合がありますので、ご協力をお願いします。

### 屋根の雪下ろしは一斉に

屋根の雪は、道路に下ろさないでください。やむを得ず道路に下ろすときは、町内一斉に行い、直ちに除排雪をしてください。このとき、排雪用タンクカーを貸し出します(運転手付き・無料)。都市計画課(☎22・8137)までご連絡ください。ただし、積み込みは町内の方でお願いします。

### 「ごみ収集」積雪のときは幹線道路へ

冬期間は積雪のため、所定のごみステーションでは収集できない場合があります。除雪ができていない場合、ごみ収集日の朝7時30分までに、幹線道路のごみステーションへ出してください。

### 消火栓・防火水槽の除雪にご協力を

積雪状況によっては、消防活動に重大な支障をきたします。万一の火災に備えて、あなたの家の近くの消火栓・防火水槽など消防水利の除雪にご協力ください。

収集作業に支障をきたしますので、ごみステーション付近には絶対に駐車しないでください。ごみステーションの除雪をお願いします。

問合せ 敦賀消防署 23・4511

問合せ 清掃センター 21・1153



問合せ 土木課 ☎22-8135



# 11月24日(木) 18時30分から 5分間 ホームターミナルのブザーが

# 鳴ります

防災放送チャンネル(RCN 9チャンネル)

ご家庭などのテレビに設置されているRCNのホームターミナルが緊急告知放送を受信できるか、全市一斉に機能試験を行います。皆様のご協力をお願いします。

11月24日(木)の18時30分から5分間、ケーブルテレビ回線を通じて市役所から信号を発信します。ホームターミナルがその信号を受信すると、自動的にブザーが鳴り、ランプまたは表示が点滅し、9チャンネルで放送があることをお知らせします。

また機能試験終了後、防災啓発ビデオを放映しますので、ぜひご覧ください。

なお、ホームターミナルの操作方法などは、下記のとおりです。また、11月19日(土)~24日(木)に行政チャンネル(RCN 4チャンネル)でも、詳しくお知らせします。

**機能試験時間になっても次のような場合は、至急生活防災課へご連絡ください。**

ホームターミナルのブザーが鳴らない、ランプまたは表示が点滅しない。  
ボタンを押してもブザーが止まらない。  
9チャンネルの映像や音声が出ない。

**ご注意ください**

デジタル放送対応型のホームターミナル(デジタルチューナー)は、機能試験中にブザーは鳴りません(ランプまたは表示も点滅しません)。18時30分になりましたら9チャンネルをご覧ください。

**防災放送チャンネルとは・・・**




敦賀市には、豪雨・豪雪・洪水・地震などの「自然災害」や「火災」、原子力施設に関する事故などの「原子力災害」および「光化学スモッグ公害」に関する情報を、皆さんにいち早く正確に知らせるための「防災放送(RCN 9チャンネル)」があります。

**「防災放送」には、次の3つの放送があります。**

- ★**緊急告知放送** 災害発生をターミナルのブザーや文字盤の点滅でお知らせします。  
(今回の機能試験は、この緊急告知放送を正常に受信するかを確認するものです)
- ★**情報提供放送** 災害時の情報を文字でお知らせします。
- ★**防災啓発放送** 啓発用の防災ビデオなどを放映します。  
災害の状況(程度)に応じてその放送も異なります。



## 各ホームターミナルの信号受信方法と対処方法

	M型ターミナル (有料契約)	A型ターミナル (有料契約)	B型ターミナル
信号を受信すると	 ブザーが30秒間鳴り、チャンネル表示の数字(直前に表示していたチャンネル番号)が点滅します。	 ブザーが鳴り、「緊急情報」の文字とチャンネル表示の数字「88」が点滅します。	 ブザーが鳴り、PLランプが点滅します。
対処方法	ホームターミナル前面にあるボタンのいずれかを押すと、ブザーおよびチャンネル表示の点滅が停止します。	ホームターミナル前面にあるボタンのいずれかを押すと、ブザーおよびチャンネル表示の点滅が停止します。	ホームターミナル前面にあるブザー停止ボタンを押すと、ブザーおよびチャンネル表示の点滅が停止します。(PLランプの点滅は、市役所からの信号が停止したときに消灯します。)
	次にチャンネルを9チャンネルに合わせ、映像と音声が出ているか確認		

## 市や地区が行っている防災訓練に参加しましょう

消防署員の指導により、実際に家庭用消火器を操作したり、地区に備え付けられた消火栓用ホースを使用した消火方法などが体験できる良い機会です。訓練での経験が万一のときに役立ちます。

### 水害に対する備えを!

家の周りの側溝や排水溝は掃除し、水の流れをスムーズにしておきましょう。  
水害の危険が近づいてきたら、こまめにテレビ・ラジオで雨の情報をチェックし、デマに惑わされないよう正しい情報を入手しましょう。  
懐中電灯や携帯ラジオ、予備の電池を準備しましょう。  
非常持出品の準備をしておきましょう。

### 避難する時に気をつけること

ひもでしめられる底の厚めの運動ぐつを履きましょう。(長ぐつはぬげやすいので、履かないように) 水の下は何があるかわからないので、長い棒をつえ代わりにして、安全を確かめながら歩きましょう。はぐれないように、家族など避難する人と一緒に、ロープでつながって避難しましょう。歩きにくく感じるような深さだったら、高いところで救助を待ちましょう。洪水時の水の動きは変化しやすくわかりにくいので注意しましょう。

# 思いやり、支え合い

## 男女共同参画社会をめざして

日本は、以前から男性は働き、女性は家庭を守ることが普通とされてきました。しかし、現在、環境は変わり、職場でも女性の管理職への登用などが積極的に行われるようになってきました。

男女共同参画型の男女の関係は、男性は経済力、女性は生活力という分担ではなく、経済的にも生活の面でも一人で充分に生きる事ができる男女が、どうやって一緒に生きていくかということをお互い意識して、地域や家庭で作りに上げていくことなのです。

これからの男女共同参画社会は、市民と行政が一体となり、家庭や学校、地域、職場などあらゆるところで、取り組むことによって実現します。皆さんも、まず身近な家庭などで話し合ってみませんか？



### 敦賀市の取り組みは？

敦賀市では、男女共同参画社会の実現を目指すため、平成14年3月に「つるが男女共同参画プラン」を策定しました。その中で、男女の人権尊重の意識づくり、男女共同参画の促進等について、これからの計画や取り組みについてまとめました。さらに男女が、お互いに社会も家庭も一緒につくることを積極的に進めるために、平成17年6月に男女共同参画都市宣言を行い、9月10日(土)の記念式典で宣言文を発表しました。これからこの宣言の内容を基に男女共同参画社会の実現を推進します。

## 「敦賀市男女共同参画都市宣言」

わたしたちは、いきいきと豊かに暮らせる社会を築くため、社会のあらゆる分野に参画できるまちづくりをめざし、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

世界に心拓く 港まち敦賀  
古き歴史を礎に 未来へはばたく男と女  
愛と信頼育みつ 男と女が尊重し合い  
家庭で 地域で 職場で  
一緒に築こう 男女共同参画社会  
このまち敦賀が 好きだから  
平成17年6月28日

### 敦賀市



奥村務さん。  
式典の様子と感想を話してくれました。

### 男女がともに力を合わせて

男女共同参画社会実現のために内閣府と共催し、企画から運営までの力で式典を開催しました。また参加された人たちと一緒に「男女共同参画」を考えることができ、とても有意義な一日になりました。

これからさまざまな分野でそれぞれの個性を認め、計画、決定、実施に至るまで、男女がともに力を合わせて一緒に関わっていくことがこれからの敦賀市のまちづくりにつながることを感じました。



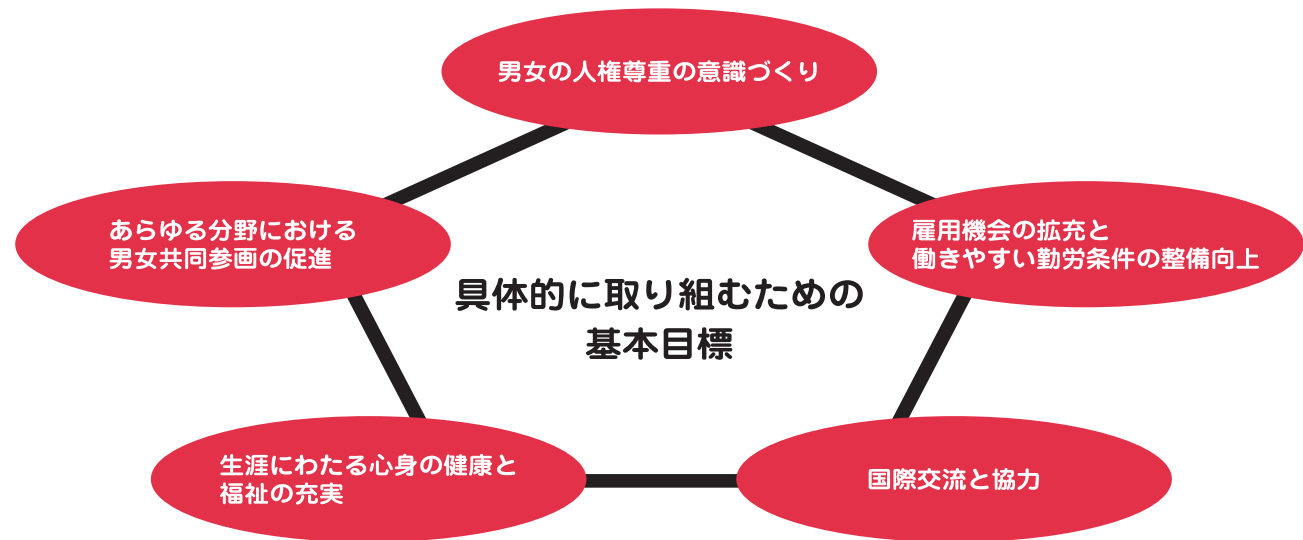
記念式典での宣誓文の群読風景

記念式典に合わせて弁護士の住田裕子さんの講演会が開催されました。ご自分の検事時代や法務省時代の経験をベースに女性の持つパワーについて話してくれました。

### 女性はチャレンジを

日本は、昔は女性という理由だけで仕事をすることが困難でしたが、これからは日本や地域が元気になるには女性のパワーが必要です。少子化や非行問題などは女性が働くことに原因があると言われるかもしれませんが、私は子どもへの愛情は時間ではなく質で決まると思います。

今までは「女性だから」と言っていて、本当はできるのに男性に譲るのが謙譲の美德とされていましたが、これからは女性も能力を眠らせずに積極的にチャレンジをして欲しいと思います。



### わたしたちがまずできること (市民のアクション)

- ◇地域活動に男女が共に参画できるよう習慣やしきたりの中にある不合理を改善しましょう。
- ◇責任ある立場に選ばれたとき、積極的に引き受けましょう。
- ◇高齢者が、安心して暮らせるよう地域で支え合いましょう。
- ◇男女ともに生活者として自立できるよう家事能力を身につけ実践しましょう。

「つるが男女共同参画プラン」より



# たくさんのご提案 ありがとうございました

今年6月に4つのテーマを設け、「市長への提案メール」を募集いたしましたところ、数多くのお便りをいただきありがとうございました。

その中から、注目されるものを一部、紹介させていただきます。

「ご提案されたものは皆さんの生の声として、市政に反映することを第一に考えてまいります。これからも新しい敦賀のまちづくりに皆さんとともに取り組んでまいりたいと思いますので、なお一層のご協力をお願いします。」

テーマ1 人がたくさん集まる

「活気あるまち」をつくるために

## 車が走り抜けるのではなく、人が歩く町、歩ける町に挑戦を

**人**が歩き散策できるまちづくりについては、「人にやさしい道づくり事業」として、歩道のバリアフリー化工事を実施しています。今後は、交流の拠点となる駅前から中心市街地の活性化と駅周辺のバリアフリー化に取り組みます。JR北陸本線・湖西線の直流化を契機に、駅周辺で人々が気持ちよく歩き、活気のあるまちづくりを進めるため、総合計画等で十分審議していきますので、今後とも皆さんのご意見をお聞かせください。

テーマ2 福祉や教育を重んじる

「やさしいまち」にするために

## 特別養護老人ホームの待機者が多く、なかなか入所できないので、施設を建設してほしい

**介**護保険制度が導入され、特別養護老人ホーム入所指針に基づいて、入所の必要性の高い方から入所されています。施設整備については、待機者の状況、介護保険料との関係、国県の認可等も含め、第3期介護保険事業計画策定の中で協議しています。また、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の建設要望は、県に対し重要要望事項として毎年要望をしています。

テーマ3 災害に強く防犯意識の高い

「安全で安心できるまち」にするために

## 軽犯罪の防止について

**近**年、全国的に街頭犯罪が増加しております。そこで、パトロールの取り組みが求められる時代になってまいりました。敦賀市内でも小学校区、町内会単位での自主防犯団体が次々と結成され、現在様々な活動を展開中です。皆さんのご協力をお願いします。

テーマ2 福祉や教育を重んじる

「やさしいまち」にするために

## 敦賀短期大学について

**敦**賀短期大学は平成18年4月から従来の経営・日本史学科を廃止して、新学科「地域総合科学科」が創設されます。学生が将来の目的に合わせて自由に講義を選択し、さまざまな分野に適応できる知識や技術を修得することができるようになります。また、第2種放射線取扱主任者の資格取得を目指す「放射線安全」や「マルチメディア検定」など資格課程が充実され、より就職に有利なカリキュラムとなります。また、他大学や原子力関係企業との連携についても、現在検討していますので、今後、生まれ変わる敦賀短大にご期待ください。



敦賀短期大学

テーマ4 伝統と文化を

「大切にすまち」にするために

## 敦賀における芭蕉翁の顕彰と拠点づくりについて

**文**化を活かしたまちづくりの一つの核として芭蕉の敦賀紀行を位置付け、博物館の事業でも、3カ年連続で中秋の名月に合せた芭蕉の企画展や、今年度は第20回国民文化祭2005の関連事業として特別展「ほそ道追想」杖措きの地・敦賀から」を開催いたしました。また芭蕉および俳諧関連の資料整備にも努めています。

今日、歴史文化の側面のみならず、むしろ観光やまちづくりの分野で芭蕉とその杖跡が取り上げられています。相互の取り組みが有効に連動するよう、各課・組織の横断的な連絡調整を図る必要があると考えています。

また、国民文化祭における俳句大会が開催されたのを契機として、文化協会、俳句作家協会等の関係機関と連携しつつ、芭蕉と俳句を活かしたまちづくり、人づくりを進めていきたいと考えています。



第20回国民文化祭・ふくい2005 俳句大会吟行会（色ヶ浜）の様子





# 第20回 国民文化祭・ふくい2005

10月22日～11月3日に行われた国民文化祭・ふくい2005。敦賀市でも、全国各地からたくさんの方が訪れ、文化の交流をはぐくみました。

## 文芸祭「俳句大会」



吟行会で色ヶ浜を訪れた参加者



歓迎アトラクションで「糸（国民文化祭・ふくい2005イメージソング）」を合唱する少年少女合唱団マーレ&うたごえ交流倶楽部

## 文芸祭「合同大会」



文芸祭6部門（短歌、俳句、川柳、連句、現代詩、漢詩）の表彰式

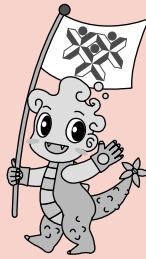
## 邦楽の祭典



福井県邦楽合同演奏による「編曲松竹梅」



歓迎演奏を行った敦賀市高校生合同演奏のメンバー



## 能楽の祭典



公募により市民で結成された「羽衣をうたう会」による大合唱

## 華のフェスティバル



気比・三島・つるが保育園児による花のオブジェ作り

# 平成十七年度 市政功労者表彰

平成17年度の市政功労者表彰式が文化の日の11月3日に行われ、永年にわたって地域社会に貢献し、市政の発展に尽くされた4人と1団体が表彰されました。



### 自治功労者

池端武雄

(81歳・本町2)



### 保健衛生功労者

関征夫

(73歳・結城町)



平成3年4月に本町2丁目区長に就任以来、14年にわたり、敦賀市区長連合会副会長、敦賀市区長連合会会長等の要職を歴任され、自治会組織の推進役として組織の運営と課題の解決に専心精励され住民福祉の向上と地方自治の振興に多大の貢献をされた。  
また、敦賀市行政改革推進委員会委員、敦賀市住居表示審議会委員、敦賀市情報公開・個人情報保護審議会委員等を務められ、市政の発展に尽力された。

昭和39年4月に市立敦賀病院に医師として奉職、以来34年の永きにわたり市立敦賀病院一筋に地域診療に尽くされた。特に、昭和58年10月に市立敦賀病院副院長、昭和63年4月からは市立敦賀病院院長として、平成10年3月に退職されるまで、病院の健全な運営に努めるとともに、永年にわたり敦賀市医師会副会長の要職を務め、地域医療の振興と市政の発展に尽力された。  
また、敦賀市立看護専門学校校長を務め、将来の医療を担う看護師の育成に尽力された功績は偉大である。

### 福祉功労者

岡田節子

(75歳・津内1)



### 福祉功労者

岩崎由紀子

(69歳・新和2)



### 民生功労者

気比の松原を愛する会

(昭和42年 結成)



昭和34年10月に社会福祉法人敦賀聖マタイ福祉会晴明保育園に勤務以来、46年の永きにわたり保育士、園長として保育業務に専念し、特に育児相談、電話相談等の子育て支援に積極的に取り組み、地域に根ざした保育に尽力された功績は極めて顕著である。  
また、社会福祉法人福井県社会福祉協議会保育部会保育士会会長、社会福祉法人全国社会福祉協議会保育士会総務部長等の要職を歴任され、保育内容の充実、保育士の資質の向上に尽力された。

昭和42年4月に結成以来、38年の永きにわたり、日本三大松原のひとつで貴重な市民の財産である「気比の松原」の清掃、樹木の点検、巡視、保護の啓発等、年間を通じて行われている森林環境美化と森林愛護の普及活動は、他の模範となる奉仕活動であり、会が中心となり年3回市民総ぐるみのクリーン作戦を実施し、本市の環境美化と環境保全に多大の貢献をされている。  
また、夏休み期間中には、樹木の巡視活動を通じて青少年の健全育成にも尽力されている。

問合せ 総務課 ☎22-8101